



2020年5月13日

各位

会社名 株式会社 理 經
代表者名 代表取締役社長 猪 坂 哲
(コード番号 8226 東証第二部)
問合せ先 取締役経理部長 長谷川 章詞
(TEL. 03 - 3345 - 2153)

連結業績予想値と実績値の差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

2019年5月13日に公表した2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の通期連結業績における予想値と比較して、本日公表の実績値に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。また2020年3月期において特別損失を計上いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期 連結業績予想値と実績値の差異 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2019年5月13日発表)	10,000	60	50	20	1円32銭
今回修正予想 (B)	10,275	54	54	41	2円77銭
増減額 (B - A)	275	△6	4	21	
増減率 (%)	2.8	△10.0	8.0	105.0	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	10,090	150	150	122	8円12銭

2. 修正の理由

連結の業績予想につきましては、システムソリューションにおいて中央省庁向けシステム案件が好調に推移したこと、ネットワークソリューションにおいて自治体向け防災情報システム案件が減少したこと、また、電子部品及び機器において防衛省向けの修理契約が減少したことにより、売上高は2019年5月13日に発表いたしました業績予想を上回りました。

一方、利益率が低い案件の売上が増えたことにより、営業利益は同予想を下回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益として会員権売却益36百万円、特別損失として投資有価証券評価損23百万円を計上したことにより改善しております。

3. 特別損失の計上及びその内容

当社保有の投資有価証券の一部につき、その財政状態、事業計画等を勘案して2020年3月期に評価減を行いました。その結果、投資有価証券評価損23百万円を特別損失として計上しました。

以上